

問題の経緯

農協合併は組合員農家にプラスかマイナスか。各地で進む農協合併に賛否が渦巻いている。強引合併を進めようとする農協に、組合員が「待った！」をかけるケースがあまりにも多いのだ。合併すればスケール・メリット（規模の利益）が期待できる。これが農協の説明だ。しかし現実派合併で農協経営がよくなったという話しはあまり聞かれない。それどころか不満の声が実に多い。例えば、営農サービスが低下したとか、あるいは資材価格がかえって値上がったとか。合併効果を農協に食い潰されているようだ。

どうなるの？
どうするの？
（第6回）

このコーナーでは、分かりにくい法律に関する素朴な疑問や問題に、法律に詳しいジャーナリストが解説しています。さて、今回の問題は？

政府がすすめる農協合併 どう対処したらいいの？

Q…私たちの農協は来年4月をメドに郡内の8農協と大合併する計画が進められています。農協組合員の中には賛成と反対意見が出ていて、多くの組合員は農協合併の狙いがいまだに理解できません。合併まで組合員はどのように対処したらよいのでしょうか。

A…全中などは農協合併は進んでいると説明していますが、実は足踏み状態なんです。西暦2000年代に570農協に集約する合併構想を打ち出しています。8月末現在で2747農協ありますから、後数年で4分の1に集約しなければなりません。合併対象農協では、ようやく合併推進協議会などの準備作業が始まったばかり。目標達成は物理的に無理だと思えますね。

Q…合併が進まない理由は何ですか。

A…理由は4つほどあります。1つは、合併相手先に不良債権があることです。2つは、経営基盤の違いを無視して行政主導で合併が進められていること、3つは、合併すれば組合長ポストが減ること、などです。中でも不良債権問題は各地で農協合併のガンになっていますね。農協はディスクロージャー（経営内容公開）が十分ではありません。合併相手先にどれだけ不良債権があるか分からないのが実情なのです。4つは、合併しても職員を減らすなど合理化努力が見られず合併効果が帳消しになることもあるようです。

Q…どのように対処したらよいのでしょうか。

A…まず合併相手先にディスクロージャーを強く求めること、次いで不良債権があれば合併前に処理してもらうこと、こ

の二つのことができなければ、合併作業は中断すべきですね。ディスクロージャーに応じない農協は、自らの不良債権を合併して相手先の資産で処理しようという不埒な考えを持っている経営者が大半ですからね。

Q…大型合併で営農面での影響を心配する意見もあります。

A…合併してマンモス農協になれば、農協と組合員との関係、営農サービスの低下などマイナス面が心配されます。

Q…それはどうですか。

A…農協合併は、金融自由化への対処が究極の狙いで、合併によって営農面がどうなるかは、どの農協でも真剣に考えられています。マンモス合併になればなるほど組合員の農協離れが進行する事態も各地で起きています。いずれ農協は、今の総合農協体制が崩れて、信用事業部門と営農事業部門が分化していくかも知れませんね。

Q…ありがとうございます。

相談者募集のお知らせ

編集部では、皆様からの質問のお手紙を募集しております。誌面上は、氏名の掲載をすることはありませんので、安心してご応募ください。ただし、編集部より詳細について質問をさせていただきますので、氏名、住所、電話番号は必ずご明記ください。応募先：〒169 東京都新宿区高田馬場4-30-19
(株)農業技術通信社「農業経営者」編集部宛